



シルバーだより

2023

第105号

おひやま

公益社団法人
郡山市シルバー人材センター
〒963-8024
福島県郡山市朝日一丁目29番9号
TEL (024)933-0001
FAX (024)933-0019
URL <http://www.k-sjc.org>
発行：広報委員会



(事務局入口)



(画：兔干支 山村 光子)

初春



(さくら咲く開成山公園)

— 目 次 —

■ 新年のごあいさつ	2	■ 講習会の開催報告	7
■ 理事会報告	4	■ 会員の広場 (兔年生まれ年男・年女)	7
■ 委員会報告	4	■ 会員の広場 (自由投稿)	8
■ 安全委員会だより	5	■ 事務局だより	11
■ 2022年度請負・派遣事業状況	6	■ 配分金収入等に対する所得税の取扱い	12

新年のごあいさつ



理事長
藍原 八郎

新年明けましておめでとうございます。

皆さまには、お健やかで希望にあふれた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

2020年初めから蔓延した新型コロナウイルスも種々姿を変え、今年で4年目に入ります。その感染力は収まるどころかさらに感染力を拡大し、この冬には第8波の到来が囁かれ、全国で連日数万人が感染し、私達の身近なところまでその脅威が迫ってきております。

また、昨年2月24日に始まったロシアによるウクライナ侵攻は、核の脅威と、食糧難・エネルギー危機を招き、その混乱は全世界を巻き込み、結果インフレを招いております。我が国においても、日常生活用品、食料などに見る物価高、特に燃料、電気料金など、身近な生活に影響が広範囲に及んでおります。

センターはこのような混乱の中にあつて、近年縮小している事業を何

とか回復すべく、会員確保・事業量の拡大のため、この一年会員の皆さまを始め、役職員が新会員の募集、退会者の抑制、そして受託事業の確保拡大に鋭意努力してまいりました。

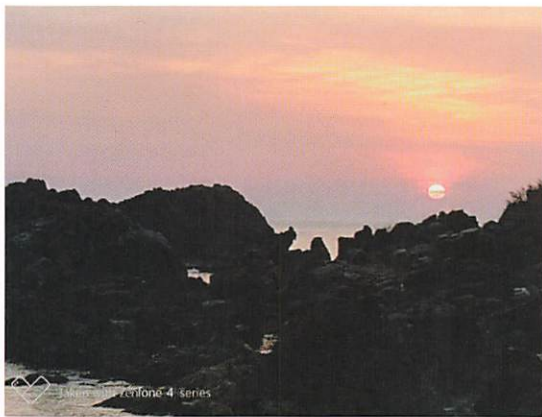
その結果としまして、請負・委任、派遣の受託事業におきましては、ほぼ順調に推移回復して参りましたが、会員数におきましては、いまだ昨年の会員数を下回っております。今年におきましても皆さま方の、より一層の会員確保にご協力をお願いする次第であります。

また、近年のシルバー事業を取り巻く大きな問題が本年10月から始まるインボイス制度であります。これは会員配分金の消費税仕入控除問題のことではありますが、全国70万人に上るシルバー会員がフリーランス扱いであり、シルバー人材センターへの消費税課税の影響が全国的に大きい為、このことについて政府与党がシルバーの契約形態を見直す方向で検討しているとの報道があったばかりであります。報道の通りとなりますと、シルバー事業形態が根本から改編され、創立以来最大の大変換点となることが見込まれ、事業運営に乗り越えなければならぬ諸課題が次々発生して参ります。

さらにはここ数年多発している賠償

償事故と傷害事故の撲滅など多くの課題を抱えながら、事業を維持・拡大し、多くの会員の就業率向上を如何に図るか、更には、市民からの負託にどう応えるか、など課題は山積しております。

このような課題の克服には会員のみな様方のご協力が必要不可欠であります。当センターも創立以来半世紀近くが経過しました。今後は過去の経験を活かしながらも、旧態依然に陥ることなく、新しいシルバー事業像を構築して行く必要に迫られております。今年こそコロナを払拭して、世界に争いのない明るい未来を願ひ、希望を持って生きることが出来ますよう、そしてこのシルバー事業が実りのあるものになりますよう



(初日の出)



(猪苗代湖のしぶき水)

念じております。

市内の多くの高齢者がこのシルバー事業に参画し、就業を通して充実した人生を構築できるよう目指して参りますので、本年も会員の皆さまには、各位の豊かな経験と能力を存分に発揮して頂き、より豊かな人生と社会の実現を目指して参りましょう。

年頭に当たり、会員の皆さま並びに関係各位のますますのご活躍とご健勝を心よりご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

新年のごあいさつ



郡山市長
品川 萬里

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様をはじめ、御家族の皆様には、健やかで希望に満ち溢れた新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

貴センターにおかれましては、多様な就業機会の提供を通して、会員の皆様の健康と生きがい充実を図るとともに、地域社会の発展に御貢献いただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

さて、来年2024年は、郡山市制施行から100周年の記念すべき節目の年を迎えますが、急激な人口構造の変化や長期化するコロナ禍、更には頻発化・激甚化する自然災害等は、市民生活や地域経済に深刻な影響を与えており、SDGsの理念である「誰一人取り残されない持続可能な社会」の重要性が益々高まっております。

このような時こそ、私たちはSDGs未来都市として、DX化や脱炭素社会に向けた取り組みを推進する

とともに、市民・団体・事業所等の皆様との「公民協奏」により、一つひとつの課題を乗り越え、次の100年の礎となる持続可能な「課題解決先進都市」を構築していかなければなりません。

会員の皆様には、これまで培った豊富な経験と幅広い知識をもとに、「生涯現役」の地域社会の担い手として益々御活躍いただきますとともに、貴センターにおかれましては活力ある高齢社会を支える地域の中核的組織として、一層発展されますことを御期待申し上げます。

結びに、会員の皆様方にとりまして、本年が素晴らしい一年になりますことを心から御祈念申し上げます、挨拶いたします。



郡山市議会議長
塩田 義智

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、お健やかに佳き新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

郡山市シルバー人材センターにおかれましては、「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、明るく健やかな地域づくりに多大なる御尽力を賜り、心から感謝を申し上げます。

また、このコロナ禍におきまして、新しい生活様式への対応を踏まえながら、会員皆様の生きがいづくりや地域での活躍の場の提供など、各種事業に取り組み、地域社会の活性化に御尽力を賜っておりますことに対しましても御礼申し上げます。

さて、昨年は、新型コロナウイルス感染症の流行が続く中、本市においても罹患された方が多く確認され、未だ予断を許さない状況であります。

市民の皆様が安全で安心して生活することのできるまちづくりの推進のため、このようなときこそ長年培

われてきた技術や経験を蓄えたシルバー世代の皆様のお力が必要であるとともに、貴人材センターの果たされる役割が、ますます重要となっております。

今後とも、シルバー世代の皆様の健康増進や生きがいの持てる地域社会づくりに向け、より一層の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴人材センターの今後ますますの御発展と、会員の皆様のさらなる御健勝と御活躍、そして、今年一年が皆様にとりまして実り多き年となりますことを心から御祈念申し上げます、新年のごあいさついたします。



理事会報告

◎2022年7月定例理事会

【報告事項】

・2022年度事業実施状況報告(6月)

【決議事項】

- ・正会員入会希望者の承認
- ・賛助会員入会希望者の承認

◎2022年8月定例理事会

【報告事項】

・2022年度事業実施状況報告(7月)

【決議事項】

- ・正会員入会希望者の承認
- ・10月事業普及啓発促進月間の取組



(理事会)

◎2022年9月定例理事会

【報告事項】

・2022年度事業実施状況報告(8月)

【決議事項】

- ・正会員入会希望者の承認
- ・配分金見積基準表の改定

【協議事項】

- ・10月事業普及啓発促進月間の具体的取組み

◎2022年10月定例理事会

【報告事項】

・2022年度事業実施状況報告(9月)

・10月普及啓発促進月間活動「公共施設」訪問

【決議事項】

- ・正会員入会希望者の承認

◎2022年11月定例理事会

【報告事項】

・2022年度事業実施状況報告(10月)

- ・理事長・副理事長及び常務理事の職務執行状況の報告

【決議事項】

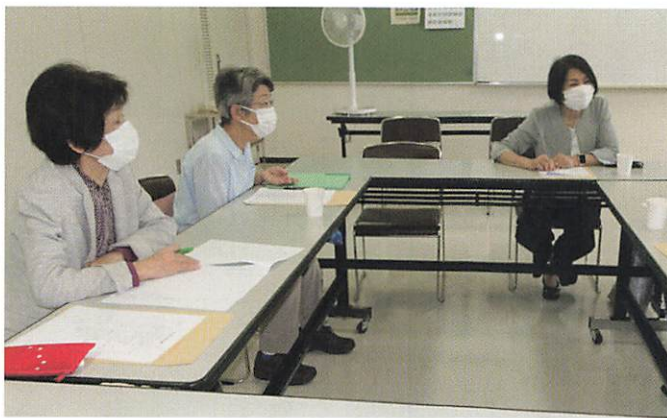
- ・正会員入会希望者の承認
- ・職員就業規則の一部改正
- ・嘱託職員就業規則の一部改正
- ・パートタイム職員就業規則の一部改正
- ・職員給与規程の一部改正

委員会報告

○総務委員会

(2022年11月9日開催)

- ・職員就業規則の一部改正
- ・嘱託職員就業規則の一部改正
- ・パートタイム職員就業規則の一部改正
- ・職員給与規程の一部改正



(総務委員会)

○事業委員会

(2022年7月22日開催)

- ・事業普及啓発・拡大
- ・本年度の取組方針

(2022年8月16日開催)

- ・令和4年度会員拡大の方策
- ・就業開拓拡大について
- ・具体的取組み



(事業委員会)

○広報委員会

(2022年7月6～7日、20日)

- ・シルバーだよりこおりやま
- ・第104号の編集

(2022年12月6～13日)

- ・シルバーだよりこおりやま
- ・第105号の編集



(安全・適正就業委員会)

○安全・適正就業委員会
 (2022年8月9日開催)
 ・会員の事故防止、安全パトロール
 (2022年8月22日～9月9日)
 ・安全パトロールの実施



(広報委員会)

安全委員会だより

2022年度においても事故が多発、11月までの間に、傷害事故が4件、賠償事故が8件、合計12件の事故発生となりました。今年度掲げた事故目標0件からは遠い結果であります。

特に機械除草時の飛石による自動車の窓ガラスや、車体などへの事故が多発しており、飛石が殆どを占める賠償事故においては、今後ともに機械除草時における安全対策が十分に実施されるよう改善していかねばなりません。

傷害事故におきましても、一例として、平らなところでもつまずいて転んだだけで長期入院を余儀なくされ、骨折、手術、長期通院、後遺症の発生、と思わぬ重大事故が発生しております。会員の皆さまには、「私は大丈夫!」と過信しないで、加齢による体力低下を常日頃意識しながら行動して頂くようお願い致します。

これからは雪道による転倒事故、スリップ事故等が見られます。事故に遭ったり、怪我をされたりすると、仕事をする意味が見えなくなってしまう。

会員みな様には安全就業基準を守り「自分の安全は自身で守る」ことを徹底されて安全就業されるようお願いいたします。

2022年度 事故発生状況一覧表
2022年(4月～11月)

傷害事故 (2022年4月～2022年11月)

No.	会員	性別	年齢	就業先名	事故発生日時	事故場所	就業中/途上の別	傷害事故発生の状況及び原因				備考
								作業名	事故の型及び状況	傷害部位	傷害症状	
1	A	男性	71	企業	2022/5/4(木) 13:30	大槻町公園内	就業中	施設管理	公園内遊具の規制ロープを越えるときに足がロープにかかり転倒した。	左手首	骨折	通院、手術
2	B	女性	82	企業	2022/4/29(金) 8:00	安積町長久保4	就業中	除草	作業に入るとき車止めブロックにつまづき転倒した。	左ひざ	裂傷(縫合)	通院
3	C	男性	69	公共	2022/5/21(土) 17:00	郡山ビューホテル玄関前	就業中	自転車放置防止	歩いて監視中、転んだ	左上腕	骨折	入・通院、手術
4	D	女性	73	企業	2022/8/19(金) 16:45	郡山市富田町今泉荘前	途上	食品関係作業	降車時、自分の衣類が車のドアに挟まったまま車に引きずられた。	右肩 顔・膝	骨折 擦り傷	通院

賠償事故 (2022年4月～2022年11月)

No.	会員	性別	年齢	就業先名	事故発生日時	事故場所	就業中/途上の別	賠償事故発生の状況及び原因				備考
								作業名	事故の型及び状況	損傷部位	損傷内容	
1	E	男性	82	企業	2022/5/26(木) 15:20	太田小学校グラウンド	就業中	機械除草	機械除草中飛石により校舎の窓ガラスを割った	窓ガラス1枚	破損	賠償保険
2	F	男性	68	企業	2022/6/16(木) 10:00	富久山町久保田駐車場	就業中	機械除草	機械除草中飛石により駐車中の車の後ガラスを破損させた	車のリアガラス	破損	賠償保険
3	G	男性	73	自治会	2022/8/19(金) 15:00	安積町荒井字年柄	就業中	機械除草	機械除草中飛石により駐車中の車の後ガラスを破損させた	車のリアガラス	破損	賠償保険
4	H	男性	76	個人	2022/8/26(金) 8:50	台新1	就業中	機械除草	機械除草中フェンスを切断した	フェンス3箇所	切断	賠償保険
5	I	男性	80	公園	2022/9/9(金) 11:30	八山田	就業中	機械除草	機械除草中、飛石により走行中の車の後ガラスを破損させた	車のバックガラス	破損	賠償保険
6	J	男性	78	公園	2022/9/13(火) 11:30	八山田5丁目八山田公園	就業中	機械除草	機械除草中、飛石により走行中の車の後部ガラスを破損させた	車のリアガラス	破損	賠償保険
7	K	男性	75	町内会	2022/9/29(木) 11:30	静岡団地第1ちびっこ広場	就業中	機械除草	公園を機械除草中、飛石により隣家に駐車中の車の側面を傷つけた	車左側面	傷	賠償保険
8	L	男性	76	個人	2022/10/25(火) 10:00	緑町	就業中	植木手入れ	三脚を立てるときに三脚の足が地本の水道管に当たり漏水させた	外水道の根本	破損	全額会員負担

2022年度
事業実施状況について

1. 請負・委任による受託事業

2020年度以降、落ち込んでいる事業実績を回復すべく今年度取り組んだ結果、10月現在請負・委任による受託事業は、対前年度において、受託件数7,571件（対前年度3件の減少）、延人員90,839人日（1,541人日の増加）、契約金額438,237千円（2,093千円の増加）、就業率60%（0.2%の減少）となりました。

二. 派遣事業

派遣事業は10月現在、対前年度において受託件数150件（対前年度30件の増加）、延人員17,258人日（2,183人日の増加）、契約金額101,592千円（15,491千円の増加）、就業率100%（変動なし）となりました。

これらを合計した今年度の事業量は、件数、延人員共に微増、契約金額において17,584千円の増加となり、事業量の減少にようやく歯止めがかかってまいりましたが、会員数におきましては10月現在2,011人（男性1,234人、女性777人）となり、対前年度49人の減少であります。今後共に受託契約の確保は勿論のこと、会員数の確保が急務であります。

2022年度事業実績（2022年11月までの状況）

■受託事業状況(前年度対比表)

項目 月/年度	会員数		受託件数				実人員		延人員		契約金額				就業率	
	21年度	22年度	総件数		新規件数		21年度	22年度	21年度	22年度	21年度	22年度	増減額	進展率	21年度	22年度
			21年度	22年度	21年度	22年度										
4月	2,030	1,957	957	946	957	946	961	928	10,982	10,655	49,854,154	49,869,789	15,635	100.0%	47.3%	47.4%
5月	2,051	1,941	1,386	1,364	1,053	1,023	1,006	984	12,286	14,497	59,031,461	60,180,646	1,149,185	101.9%	49.0%	50.7%
6月	2,051	1,975	1,581	1,611	1,221	1,235	1,008	1,007	13,227	13,423	65,925,042	66,456,304	531,262	100.8%	49.1%	51.0%
7月	2,063	1,969	1,561	1,552	1,181	1,142	1,040	994	13,466	13,272	66,796,914	65,821,616	△ 975,298	98.5%	50.4%	50.5%
8月	2,048	1,973	1,321	1,377	944	990	1,023	1,001	12,733	12,794	61,718,670	63,028,133	1,309,463	102.1%	50.0%	50.7%
9月	2,059	2,000	1,507	1,496	1,124	1,103	1,047	1,006	13,409	13,016	66,052,634	65,175,766	△ 876,868	98.7%	50.8%	50.3%
10月	2,060	2,011	1,469	1,520	1,094	1,132	1,029	992	13,195	13,182	66,765,544	67,705,528	939,984	101.4%	50.0%	49.3%
11月	2,086	2,040	1,219	1,171	870	801	993	966	12,221	11,913	61,866,832	60,730,148	△ 1,136,684	98.2%	47.6%	47.4%
12月	2,081		786		457			937		10,623		48,449,159			0.0%	45.0%
1月	2,087		429		123			762		8,311		36,299,845			0.0%	36.5%
2月	2,098		469		167			773		8,409		37,448,891			0.0%	36.8%
3月	2,156		796		484			876		9,870		44,637,669			0.0%	40.6%
当月末累計			11,001	11,037	8,444	8,372	1,258	1,231	101,519	102,752	498,011,251	498,967,930	956,679	100.2%	60.3%	60.3%
年度末合計			13,481	11,037	9,675	8,372	1,331	1,231	138,732	102,752	664,846,815	498,967,930	△ 165,878,885	75.1%	61.7%	60.3%

■派遣事業状況(前年度対比表)

項目 月/年度	会員数		受託件数				実人員		延人員		契約金額				就業率	
	21年度	22年度	総件数		新規件数		21年度	22年度	21年度	22年度	21年度	22年度	増減額	進展率	21年度	22年度
			21年度	22年度	21年度	22年度										
4月	166	169	68	71	64	71	150	171	2,082	2,359	11,701,841	13,660,104	1,958,263	116.7%	90.4%	100.0%
5月	173	171	64	82	5	11	148	181	2,013	2,534	11,356,008	14,735,678	3,379,670	129.8%	85.5%	100.0%
6月	173	168	69	80	4	1	149	179	2,129	2,651	12,025,647	15,230,971	3,205,324	126.7%	86.1%	100.0%
7月	180	167	67	81	5	6	161	192	2,256	2,588	12,807,842	15,264,301	2,456,459	119.2%	89.4%	100.0%
8月	169	168	69	78	6	6	156	188	2,164	2,371	12,550,553	14,292,481	1,741,928	113.9%	92.3%	100.0%
9月	164	198	57	82	1	6	147	177	2,183	2,356	12,639,172	13,821,105	1,181,933	109.4%	89.6%	89.4%
10月	173	200	75	89	35	49	154	173	2,248	2,399	13,019,888	14,587,730	1,567,842	112.0%	89.0%	86.5%
11月	182	206	73	83	4	10	157	171	2,277	2,338	13,378,146	14,272,725	894,579	106.7%	86.3%	83.0%
12月	184		75		4			173		2,401		14,177,359			0.0%	94.0%
1月	198		78		10			180		2,306		13,820,466			0.0%	90.9%
2月	196		74		4			171		2,219		13,486,812			0.0%	87.2%
3月	191		78		4			176		2,409		14,421,782			0.0%	92.1%
当月末累計			469	646	120	160	204	227	15,075	19,596	86,100,951	115,865,095	29,764,144	134.6%	100.0%	100.0%
年度末合計			847	646	146	160	277	227	26,687	19,596	155,385,516	115,865,095	△ 39,520,421	74.6%	100.0%	100.0%

■受託・派遣事業状況(前年度対比表)

項目 月/年度	会員数		受託件数				実人員		延人員		契約金額				就業率	
	21年度	22年度	総件数		新規件数		21年度	22年度	21年度	22年度	21年度	22年度	増減額	進展率	21年度	22年度
			21年度	22年度	21年度	22年度										
4月	2,030	1,957	1,025	1,017	1,021	1,017	1,111	1,099	13,064	13,014	61,555,995	63,529,893	1,973,898	103.2%	54.7%	56.2%
5月	2,051	1,941	1,450	1,446	1,058	1,034	1,154	1,165	14,299	17,031	70,387,469	74,916,324	4,528,855	106.4%	56.3%	60.0%
6月	2,051	1,975	1,650	1,691	1,225	1,236	1,157	1,186	15,356	16,074	77,950,689	81,687,275	3,736,586	104.8%	56.4%	60.1%
7月	2,063	1,969	1,628	1,633	1,186	1,148	1,201	1,186	15,722	15,860	79,604,756	81,085,917	1,481,161	101.9%	58.2%	60.2%
8月	2,048	1,973	1,390	1,455	950	996	1,179	1,189	14,897	15,165	74,269,223	77,320,614	3,051,391	104.1%	57.6%	60.3%
9月	2,059	2,000	1,564	1,578	1,125	1,109	1,194	1,183	15,592	15,372	78,691,806	78,996,871	305,065	100.4%	58.0%	59.2%
10月	2,060	2,011	1,544	1,609	1,129	1,181	1,183	1,165	15,443	15,581	79,785,432	82,293,258	2,507,826	103.1%	57.4%	57.9%
11月	2,086	2,040	1,292	1,254	874	811	1,150	1,137	14,498	14,251	75,244,978	75,002,873	△ 242,105	99.7%	55.1%	55.7%
12月	2,081		861		461		1,110	0	13,024	0	62,626,518	0		0.0%	53.3%	
1月	2,087		507		133		942	0	10,617	0	50,120,311	0		0.0%	45.1%	
2月	2,098		543		171		944	0	10,628	0	50,935,703	0		0.0%	45.0%	
3月	2,156		874		488		1,052	0	12,279	0	59,059,451	0		0.0%	48.8%	
当月末累計			11,470	11,683	8,564	8,532	1,462	1,458	116,594	122,348	584,112,202	614,833,025	30,720,823	105.3%	70.1%	71.5%
年度末合計			14,328	11,683	9,821	8,532	1,608	1,458	165,419	122,348	820,232,331	614,833,025	△ 205,399,306	75.0%	74.6%	71.5%

講習会の開催報告

○植木手入れ講習会

(2022年10月5日～7日)

会場：逢瀬公園、希望ヶ丘ホーム

受講人員：20名



(植木手入れ講習会)



(植木手入れ講習会)

○ふすま・障子張替え講習会
(2022年11月7日～18日)
会場：希望ヶ丘研修所
受講人員：10名



(襖・障子張替え講習会)

会員の広場

兔年生まれ

年男・年女からのメッセージ



「私の出会いのだから」



川口 恵三

人との出会い・ふれ合い・思いやり。今年77回目の年男です。前回は還暦となる年でしたが、東日本大震災の発生であり良い思い出のない年と記憶しています。

会社勤務時は毎日が多くの人の出会いでした。そしてふれ合い・絆も多く生まれました。会社を離れますと出会いも少なくなり、寂しくもありました。そんな折、友人からシルバー人材センターを勧められ、会員となり、駐輪場の仕事を満期まで務め多種多様の経験出身者とも出会い、またその間、個別の仕事も57件受け、さまざまな人と出会うことが出来とても良い経験となりました。今後もセンター及び趣味のウォーキング・旅行・ゴルフを通して新しい出会い、ふれ合いのたからが出来たらと思っています。

また健康第一で日々を過ごせたら良いですね。

「私の願い」



芳賀 征満

私達の生活環境は、必ずしも安心安全とは言えないです。

まず一つ、コロナ感染問題です。年令、老若男女を問わず全ての国民が感染する恐るべき病気です。第八波が到来する今、コロナ禍での自粛による友との出会いが制限され、仲間達との交流が出来ない現況、毎日のように感染者の数、動向が報道され危機的状态にあります。

二つ、ウクライナとロシアの対立戦争です。対岸の火事とは言い切れない、無関心ではおられません。これらの状況もニュースで流れ罪の無い人々が犠牲になり見るたびに胸が痛みます。また我々の日常生活にも大きな影響を及ぼし最近の諸物価の高騰はこの戦争が要因に挙げられます。一日も早くコロナ感染の終息と戦争を願うものです。自粛すること無く、明るく住みよい暮らし易い平和を更に願いたいものです。

末文に、家族の協力に感謝し自分の健全な体力維持に願いを込めたいものです。

「私の今年の抱負」



横山 マサ子

明けましておめでとございます。早いもので、シルバー会員として22年間働かせて頂いております。今年一月で満84才、まだまだ元気でやって行きたいです。孫の成長見守り力になる事です。

現在の仕事は草むしりです。農家やってみましたので、それなりの仕上がり、お客様も満足の様です。迷惑がかからない為の努力はして居ます。私生活では趣味として、又ボケ防止の一つ、クラブに参加しています。現在コロナによって中止なども有り残念です。コロナ終息を願い元気で仕事が出来る事を願っています。仕事は生きがいでもあります。

「私の願い」



箭内 和子

私の生きがいのひとつは、山歩き

です。平成6年より登山教室に参加して本格的に歩きはじめて、平成25年8月に北アルプスの薬師岳を登って、深田久弥の百名山を登りおえました。6回目の年女になります。これからも、山の景色や樹林の姿、鳥の鳴き声、空の色と雲の動きなどを楽しみに元気に山を歩きたいと思えます。

「私の趣味」



箭内 克行

6回目の年男です。趣味は山登りです。

Q どの山に登っているのですか？
A あなたが名前を知ってる山には恐らくみんなかな。

Q 何年も登ってるんですか？
A 30年位になりますか？

Q 今は良い季節ですね？
A そうですが、どの時季でも山は良いものです。

Q でも冬は行かないでしょ？
A 雪の時もそれはそれで良いのですよ。つまり山は1年中楽しめますところですよ。

Q 私達も登ってみたいくて、でもその前にトレーニングしなくちゃと思ってるんですが…？

A 海水浴に行きたいからトレーニングするとは聞きませんよね？山も同じで行きたければ先ずは1歩踏み出すことが肝心です。歩けそうな山から始めれば良いわけです。1つの山を歩けば(知れば)、また別の山を歩きたくなるものです。より進化させたいなるのも自然です。私は多い年で、週に2日程山に入っています。計算になります。今は月に2回程になりました。

自然に触れ溶け込むことは心身のリフレッシュになりますよ。

◎自由投稿◎

◆短歌

- ・雨続き散歩催促する愛犬コート 持ちつつ急ぎ足
- ・狭庭にバラ一輪凛と咲きしばし 眺めて心癒さる
- ・庭に出て子犬と散策寒さにも 負けずに咲きし小花に触れる

●佐藤 榮子

◆俳句

- ・道ばたにこぼれて白し柿の花
- ・低気圧一枚羽織り新茶かな
- ・有名な格言三つほととぎす

●渡辺 洋子

川柳

・晩学に幾多の夢を泳がせる
・ペンを持ち心の指を解き放す

●柳沼 幸三

「忘れがたき」

両親の思い出に感謝」

行方 秀夫

大槻依り妻を娶り、生活して平成18年に会員になり、その後今のところに就業したが、今回終了した。人生何れは通る道程です。継続して行きます故、宜しく。

健康に過せば90歳は目前です。努力致します。実践的に記し真実性を帯びて真摯に最後まで読んでね。

人生にただ感謝のみです。健康に留意して此れからもご支援にお礼をして行きます。母はリヤカーで野菜売り、父は大工で空港の工事をして老衰で亡くなりました。今あるのは両親の御蔭です。今宵も暮れます。ひ孫と日向ぼっこの生活です。皆様に寄添って現在があります。健康長寿で支援して下さい皆様方にお礼を申し上げます。老人は消えるのみです。おにぎり朝食の残りで昼飯です。即席の味そ汁の生活も楽しいです。苦爪楽髪して居るのも大変です。人生後半は枯れて行くしかない、そう考えるとちよっぴり寂しくなる此の頃です。毎年年金が少なくなり

ます。満月の寒い晩に白昼は気温は上昇するが冬至まで暗さを増し寒くなります。安堵して週末に繋げるよう努力して飛び石連休を迎えたいと思います。終ります。老生。

追、日常の生活の食事は朝食は葱納豆です。夕食の整理と昼は、なしか弁当位です。おにぎりか即席か、夕食は特別変化ない生活です。異常なし。

再追、雑草のように強く生き、今を大切に楽しくね。

「無題」

梅崎 幸壽

私は自転車誘導員の業務に従事して4年目です。私が日々の業務の中で感じたことを投稿します。第一、第二駐輪場の中組・遅組の方々と自転車誘導員の計6名の皆様が、2022年末日をもって5年間の任期満了を迎えられました。長い間おつかれさまでした。この紙面をお借りして6名の皆様方に賛辞を贈りたいと思います。その中には、短期間、駐輪場と誘導業務を継続して従事していた方もおられました。その方には、駐輪場の表示物等の作成に始まり、誘導では業務日報の集計からシフト表の作成等にいたるまで幅広くご尽力いただきました。ありがとうございます。次に私の従事し

ている自転車誘導業務について書きます。

ある日のことですが、私が郡山駅前で自転車の誘導巡回中の時に、関西から来県されたという男性に声をかけられました。「郡山の駅前に放置自転車がないこと大変驚きました」とその男性は言っていました。郡山駅周辺に放置自転車のない光景は、私達には今、あたり前のように見えています。しかし、男性のその言葉にこの光景が決してあたり前の光景ではないことに私自身が気づかされました。私の就業するずっと前から、撤去班、誘導班、駐輪場の方々が三者一体となってこの光景を作り上げてきたものと私は思いました。「放置自転車・バイクをなくして快適なまちづくり」と啓発チラシには記載されています。ただ、私は物言わぬ自転車やバイクを悪者にしたかと思っているわけではありませんが、放置している人達に対して、良識ある行動を促す手段として、私達は啓発チラシや警告書を規定に基づき貼付しています。

自転車誘導員としての私自身の任期満了まではあと1年あまりですが、最大限の努力をしていきたいと思っています。

「東京」

浅倉 真司

「どこか」に故郷の〜かおりを乗せて・・・、半世紀も前1964年東京オリンピックの頃、井沢八郎が歌って大ヒットさせた歌である。農家向けの雑誌「家の光」に掲載された歌であるが、それが懸賞に応募して1位になった曲であることは後に知った。当時、その詩とメロディーに、中学を出て鈍行列車に揺られながら集団就職で東北を離れた若者が、どれほどこの歌に郷愁を駆られたことか。東の京都と書いて東京、日本の都である。まだ若かりし頃漠然と夢を求めた街である。戦後まもなくは、蒸気機関車の客車乗降口デッキにしがみ付きながら乗った東北線もようやく電化された頃で、郡山〜上野間は鈍行列車で6時間、片道運賃970円。那須塩原の黒磯駅では往復ともに電流切り替えのために20〜30分ほど停車を余儀なくされ、電車内の電気も暗くなるのであった。新幹線の出現など当時は想像もできない程、東京は遠い街であった。国鉄の鈍行列車が各駅を出発するとき「ドカーン・・・」と、大きな音と身体に感じる衝撃、客車・客車の連結部分の隙間が広いため衝撃が走るのである。東京とは、そんな列車に6時間も揺られてようやく着く都会であった。その後、郡山〜上野間は

急行「まつしま」で4時間、その後デビューした特急「ひばり」が2時間20分などと夢のような時代が到来する。「ああ上野駅」から数年後、受験と勉強のため上京することとなり、板垣退助の百円札が幅を利かせていた時代、虎の子の千円札の一枚を叩いて急行に乗り、上野駅に着いた。東京は、中学校時代の江ノ島への修学旅行以来である。上野から山手線に乗り窓を眺めていると「あさすずめ」といたる所のビルの窓に書いてあるではないか。何のことだろうか？ あさすずめ？とは、・・・ようやくわかったのは大分過ぎたころだ、学生仲間が誘われ聞いた言葉「麻雀やらないか」と。あさすずめとは麻雀のことだった。あれは麻雀荘の窓ガラスに書かれた看板文字であり、窓から飛び込むすずめ防止のためではなかったのだ。私は麻雀という遊びがあることをそれまで知らなかったのである。まるつきりの田舎者である。知っていたのはトランプ、花札、かるた程度で、それ以外は知らなかったのである。東京には知らない言葉や読めない地名がたくさんあった。駅名では「おつづれちよう御徒町」、「ひぐれざとー日暮里」、埼玉ではあるが「しよざわー所沢」、学友から「今何読んでいるの」と聞かれ、作家の「おだみのるー小田実(まこと)」などと言っ

て大いに失笑を買ったものである。ある時上野公園に行った。人だかりが出来ている、好奇心旺盛な吾輩は覗かずにはいられない。「なんだろう」と思っで見ていると、「ほくろがとれるクリーム」を売っているではないか、実際、目の前でクリームを塗った人のほくろが取れるのである。そして買っっていく客がいる。これはすごいと、田舎の母や親せきにあげようとなけなしの一枚をほたいて数個買った。あとで母に送ると、「ほくろなんて取れないよ、単なるクリームだよ」とにべもない。私も試しにほくろに塗ってみたが、取れるはずなどあるわけない。あれは、周りはさくらだったのだ。上野の森には木の桜と人のさくらが共存していたのである。そんな世界、知る由もない時代であった。最初は下北沢に住んだ。アパートはドアも木造で、ドライパー一本でこじ開けられる安鍵であったためか、数か月後に泥棒に入られ、現金だけ5千円とられた。当時は大金である。その後はアパートを学校近くの歩いて通える渋谷駅近くに移したが、当初は大学が渋谷にあったので、井の頭線の渋谷駅で降り、今という渋谷スクランブル交差点を渡って歩いて通学していた。昔は交差点にキヤッチセールスが沢山いて、知らずに私もそれに引っかかり、「英



(渋谷スクランブル交差点)

語に興味がありませんか？」と喫茶店に連れ込まれ、コーヒーをおごられ、当時断れない性格が災いして「ブリ○○○百科事典の全集」を総額35万円程で言葉巧みに契約させられた。頭金を持ち合わせていないというと、私が当時住んでいた下北沢のアパートまで、一緒に電車に乗り現金を取りに来たものである。当時大卒初任給が23万円位、アルバイト時給1000円、学食のランチが80円の頃である。とてもそんな金を払えない、と後日勇気を奮って電話で解約を申し入れたところ、ブリ○○○の所長と思しき女性から、すごい剣幕で怒鳴られ、恫喝され、凄まじく、未成年であったためか頭金以外は難を逃れた。クーリングオフなどない時代である。

学生時代のある時、バイト先の先輩が新橋に飲みにつれて行ってくるといふ。その先輩は、埼玉県の土地持ちの家の長男で、不動産所得により、埼玉県のある市の長者番付でその年の番付2番に載っていた、と周りから聞かされていたので、それはそれは期待大であった。当日、バイト仲間数人と電車で新橋に着き、ワクワクしながら入ったところは、・・・みごと酒屋であった。そこは本当に酒屋で、酒を買い、立って飲むのである。飲食店ではないので座ってはいけな、つまみは缶詰を開け、遠慮するな、飲み食えと勧められる。飲みにつれて行ってくれたのは間違いないが、すっかり興ざめたのは言うまでもない。これは漫画「美味しんぼ」に出てくるデパートでの試食を食べ放題で接待する話に似ているではないか。その後、その先輩が当時人気のある有名人に非常に似ていて、そのことを本人に伝えたところ、「誰に似ている？」と聞かれた。先輩がチーフなどを忘れて正直に「いつも心に太陽を」などで主演していた「シドニー・ポワチエ」と答えたところ、バイト先で干された。今は懐かしい思い出である。また、学友に誘われ競馬もやった。その競馬は日本中央競馬会のレースを利用して、別の賭場を張る競馬であったが、初めて買った馬券が

5,200円程の配当となり、手数料を引かれても総額2万円位が懐にはいった。これですっかりその気になり、度々渋谷の場外馬券場に通ったが、それ以来当たったためしがない。あつたのは場外馬券売場に行くまで路上に居並ぶ露店商である。「3本で千円」と書いてあるズボン、これは安い、と買おうとしたら「3本買えば1,000円まけるのだ」と凄まれ、こわごわ3本買われ、3本で9,000円位取られたのを覚えている。アパートに帰ってズボンを穿いてみた。座ると尻の部分がブリッと割けるのである、3本全て。これはまがい物、生地がどうもスフ（短繊維・再生繊維）らしい。

また、昔の渋谷駅前公園通りの路上には、詰将棋を生業にしている人たちが10人位椅子に腰かけて将棋盤を広げているのである。一手100円、詰めば逆に掛け金が貰えるので指してみた。詰将棋、・・・詰まないのである。相手はプロ、今の藤井棋聖でもなければ詰まないだろう。都会はそう言うところだ、失敗談は枚挙にいとまがない。将棋は別として、東京では何度そのような目に遭ったことだろうか。生き馬の目を抜くとはよく言ったものだ。私は全く世間知らずの田舎者であった。

夜、休まない街、全てがお金本位の街と揶揄されることもある東京で

あるが、夜間に丸の内界隈を歩く時の静けさ、爽快さ、そして新宿、渋谷などの街の賑わい、利便性、快適性、溢れるほどの刺激性、芸術性、そして都会に残った学友など、どれをとってもその魅力から離れられない。

郡山は、自然豊かに山あり、水あり、そして国内有数の米どころである。経済活動も活発で、そこそこの文化もあり、ヨシモトまである。自然を満喫し、何をするにもほどほど便利で住みやすい街ではあるが、なぜか東京には惹かれてしまふ。「俺ら東京さ行くだ」ではないが、東京はそんな魅力一杯の街であり、若き日の思いが沸々と高鳴ってくるのである。

「二人旅」

家久来 明子

ここは瀬戸内海の中央部にある広島県呉市である。

海上自衛隊の基地があり、戦時中は海軍の拠点であったらしい。自衛艦、護衛艦、潜水艦など、たくさん船が停泊しており、その壮観さには圧倒された。

乗船チケットを求めオープンデッキから迫力の「呉艦めぐり」を楽しんだ。

案内人のおじさんが、あの潜水艦は一隻800億円するんだよと教えてくれた...

明日は呉線で、塩で栄えた美しい町、北前船の寄港地でもある竹原へ...



(呉港の護衛艦船)

事務局だより

○配分金収入に対する

所得税の取り扱いについて

会員各位の確定申告に必要な2022年分(2022年1月～12月)配分金の「配分金支払調書」は、2023年1月下旬頃、会員のみな様宛てに、税務申告取扱いのご案内(次ページ参照)と共に送付します。それまでお待ちくださるようお願いいたします。

○会費納入のお願い

今年度までの会費が未納の方は、至急納入下さるようお願いいたします。
会費額 1ヶ年度2,500円

特別就業相談会 開催のお知らせ

センターでは、未就業会員の解消、並びに会員各位の仕事上のさまざまな悩み、不安などに対応するため、今年も「特別就業相談会」を次のとおり開催いたします。

専任の就業相談員が待機して皆様方の相談をお待ちしておりますので、相談希望の方はどなた様でもお気軽に来所のうえ、ご相談ください。

○開催日時

- 第1回 2023年1月10日(火)
- 第2回 2023年1月11日(水)
- 第3回 2023年1月16日(月)
- 第4回 2023年1月19日(木)

・会場：総合福祉センター研修室、他
・開催時間：午前9時30分～午後4時

※詳細はお電話で
(要予約)電話933-0001迄

配分金収入等に対する所得税の取扱いについて

(令和5年1月1日現在)

会員の配分金の収入は、所得税法上の「雑所得」に該当するとされています。雑所得の金額は、次の(1)から(3)の合計額とされています。また、会員の配分金は、次の「(2)業務に係るもの」に該当します。

(1) 公的年金等：収入金額－公的年金等控除額＝公的年金等の雑所得

(2) 業務に係るもの：総収入金額－必要経費＝その他の雑所得

(注) 業務に係るものとは、副業に係る収入のうち営利を目的とした継続的なものをいいます。令和4年以後の所得税において、業務に係る雑所得を有する場合で、その年の前々年分の業務に係る雑所得の収入金額が300万円を超える方は、「現金預金取引等関係書類」を保存しなければならないこととされています。

(3) (1)、(2)以外のもの：総収入金額－必要経費＝その他の雑所得

〔控除できる額等について〕

1 基礎控除

基礎控除は、ほかの所得控除のように一定の要件に該当する場合に控除するというものではなく、一律に控除されます。基礎控除の額は、合計所得金額に応じて異なりますが、個人の合計所得金額が2,400万円以下の場合には48万円とされています。

2 雑所得、給与所得の控除

雑所得の所得金額の計算については、これらの所得の金額の計算上その「収入総額」(※1)から控除する必要経費(※2)が55万円(※3)未満となる場合は、実際の必要経費がなくても、最低55万円までの必要経費の控除ができるとされています。

また、会員が、シルバー派遣等による「給与所得」も有する場合は、55万円(家内労働者等の必要経費の特例における必要経費に算入する金額の最低保障額)から「給与所得控除額」を控除した残額を限度として必要経費の控除ができるとされています(※4)。

さらに、会員が公的年金を受給しているときは、配分金収入や給与収入とは別に、公的年金等の控除を受けることができるとされています。「公的年金等控除額」は、受給者の年齢、年金の収入金額に応じて定められています。

(※1) 「収入総額」とは、課税される前の金額をいいます。

(※2) 「必要経費」とは、原則、雑所得等を得るために直接要した費用をいいます。会員がセンターから提供された請負就業の完成、遂行に直接要した費用が該当します。例えば、センターから提供された仕事の完成、遂行に要した材料費等で会員自ら負担した費用や、就業場所への往復に要した交通費が該当します。通常、会員の請負就業に要した必要経費が1年で55万円以上となるケースは少ないと考えられます。

(※3) 「55万円」の適用については、令和2年分以後の所得税について適用されます(令和元年分までは65万円となります)。

(※4) 令和2年度分以降は、基礎控除額が48万円となり、家内労働者等の必要経費の特例における必要経費に算入する金額の最低保障額が55万円であることから、その年の総収入金額が103万円以下の場合には、総所得金額が基礎控除額の48万円以下となるので、本人に所得税は課されず、また、扶養者の所得税額の計算上、配偶者控除あるいは扶養控除の対象となります。

また、派遣就業で支払われた賃金については給与所得となり、福島県シルバー人材センター連合会より源泉徴収票が送付されます。

配分金収入、給与収入、公的年金収入以外の収入がある場合の所得控除、及びその他の控除については、郡山税務署までお問い合わせください。

公益社団法人 郡山市シルバー人材センター

編集後記

4年目に入った「コロナウィルス」連日数万人が発症して第8波の到来が危惧されており、加えてウクライナ侵襲、そのあおりでエネルギー・食糧、生活用品と軒並み値上がりして、青息吐息。

せめてもの救いは、サッカーワールドカップカタール大会の日本選手の活躍位でしょうか。

今年の寒さも真に迫ってまいりました。これから冬本番を迎えますので、コロナインフルエンザなどに罹らないように過ごしたいものです。仕事も無理せず身体に聞きながらこの冬と難局を乗り切って参りましょう。

早く春が来て、また前のように多種多様な活動が活発に出来るよう願いを込めて。

吐息がバラ色になりますように。今年も元気に頑張りましょう。

編集委員会委員長 渡辺 洋子

副委員長 家久来 明子

外一同

